行動詳細は災害対本部、連携本部立ち上げマニュアル、地区防災計画書参照

(市対策本部と連携)



(対策本部)

(被害が軽微)

山田まちづくりセンターに対策本部 設置

町協会長、町協副会長、センター長、防災部会長、防災副部会長

(町内会) 各町内会は被害状況が町会長に集約できる体制を整備する 1報確認 (本部設置時) 被害情報確認 学区全体の情報収集 2報確認 (連携本部要員、連絡要員の派遣要請) (各町内会で被害情報収集) (各町内の被害状況を町会長に確認) (1時間後) 防災無線機及び携帯電話 町内の被害状況を町会長に集約 3報確認 (学区連携本部) (2時間後) 連携本部立ち上げ (応援要請の町内が発生) 山田小学校 草津高校 武道館 (市対策本部と連携、情報共有) 対策本部 解散 (避難所希望者が発生) 対策本部、連携本部 避難所開設、運営 解散

(避難者減少、各町応援業務一段落)